【大会事務局からのお知らせ】

第57回長野県アマチュアゴルフ選手権大会の二次予選会において、事前にエントリーしていた会場とは異なる会場への変更を希望された選手がおり、大会事務局が変更を認めた件について、改めて説明をいたします。

7月16日に実施した二次予選に於いて、エントリーしていた選手が当日、体調不良により参加できず、「別会場での参加を希望したいので、検討してもらえないか」と相談を受けました。病気を理由とした当日の会場変更の申し出は前例のないケースであり、事務局で対応について検討しました。

その結果、「一人でも多くの選手に大会に参加してもらいたい」との趣旨から、希望する先のゴルフ場に依頼し、調整可能な場合は参加を認める方針としました。その後、ゴルフ場から受け入れられるとの回答があり、病気の診断書を提出することを条件に事務局として会場変更を認めました。

大会要項および大会 WEB ページでは、申し込みについて「申し込み・出場は一回に限る」 「受付は先着順とし、定員に達した会場はその時点で申し込みを締め切り、他会場での出場と なる。定員に達した会場のキャンセル待ちは受け付けない」と記載しています。このため、関係 団体や参加者から、「複数会場への申し込みを受け付けたのではないか」「キャンセル待ちを 受け付けたのではないか」「特定の選手に便宜を図ったのではないか」との問い合わせやご意 見をいただきました。

これに対し、事務局では、今回は、同時に複数会場で申し込みは受け付けていないこと、定 員に達した会場で最初の申し込みからのキャンセル待ちはしていないこと、また、これまでも、 選手から会場変更の求めがあってやむを得ない事情があると判断した場合は、受け入れ会場 の状況に応じて柔軟に対応していることから、今回も同様の判断をした旨をご説明し、ご理解 を求めています。

ただ、今回、こうした判断について事前・事後の説明が十分ではありませんでした。また、会場変更等で柔軟な判断をしてきたことは、大会の申込規定の取り扱いの不明瞭さを招くものであり、関係団体や参加者に不信感を与えることとなってしまいました。事務局の不適切な対応で関係者の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけしたことを、心からお詫びいたします。

今回は大会事務局が参加を認めたものであり、競技結果は変更しませんが、寄せられたご 指摘は重く受け止め、今回の反省にたって、来年以降の大会に向けて公平性と透明性をより 高くするため、主催者や開催ゴルフ場関係者の方々と大会要項の申込規定について協議い たします。

長野県のアマチュアゴルファーの皆さまが目指す大会として、安心して競技に臨めるよう努めて参りますので、ご理解、ご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。

長野県アマチュアゴルフ選手権大会 事務局 (信濃毎日新聞社 事業局)